

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	ニチイキッズ葛飾にいじゅく保育園
施設所在地	新宿6-2-18シティテラスE棟1階
法人名	(株)ニチイ学館

1. 活動のテーマ

<テーマ>

- ・馴染みのある食べ物がどのようにできているのかを調理体験を通して知り、食への興味関心を高めるとともに、子どもの新たな探求心を育む。
- ・五感を使って様々な発見をする。
- ・自分で試行錯誤し、どんな色・形になるのか探求する。
- ・パン生地は想像力、思考力を育む道具

<テーマの設定理由>

4,5歳児の異年齢混合保育での特色を活かして、4,5が活動のリーダーとなり3歳児を巻き込んでいく活動をねらいとして、自主性の育み協同性の喜びを探求していく経験を増やすために設定。

2. 活動スケジュール

- 13:30 エプロン身支度、会場準備
- 14:00 野菜パン作りの工程や説明
- 14:15 パン生地の観察
- 14:10 パン作り
パンを成形する
- 14:40 パンを回収し焼きはじめる
まとめの話（パンについて）
- 15:00 おやつ
- 15:30 反省会

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・天板・椀（打ち粉用）・スプーンや泡だて器プリンカップなど子どもが選んで使える備品・クッキングシート・野菜パン生地・ラップ・手袋・ビニール袋
- ・異年齢でのグループ活動・自分で野菜パンやこねる道具を選べる環境設定や声掛け。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

野菜パンを選ぶために「野菜について」を知ったうえで生地を選ぶ

【パン生地について考える】パンはどんなものからできている？パンはどんな色？野菜の色はどうやって付けた？

【パン生地の観察】野菜パンの生地に触ってみよう

【パンの成形】2食選んでパンをこねてみよう

【パンを食べる】焼きあがったパンはどんな味？どんな食感？

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

感触や匂い色について様々な意見が飛び交っていた。「ぽわぽわ、びよんびよん、ぷにぷに、スライムみたい」「きゅうりの色？ほうれんそう？れもん色？」「パンの匂いがするね」思い思いの形や組み合わせを表現していた「みどり生地できいろ生地を包んだよ、焼いたらどうなるの？」「表と裏で色が違う」焼き上がりを見て「大きくなったね」「膨らんだ」「ペタペタがふわふわになった」「固くなった」「野菜は嫌いだけど野菜パンは美味しいね」保育者は子どもの発見に制限かけることなく、受容と共感し子どもの想像性を育む。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

冒頭のパンの材料を考える際には、前回おこなった蒸しパン作りや今までの経験を思い返しながらかけている様子。また、事前にパン生地の味について伝えていなかったことで、野菜の名前と色を結びつけるために考えている様子が伺えたとともに、子どもならではの既成概念にとられない発想に感心する。意見を求めた際には積極的に手を挙げて自分の意見を堂々と発言しており食育の時間が単に食べ物に触れる機会だけでなく思考力や社会性を伸ばす機会になっていることに気づき、今後に生かしていければと思う。